

3月の重点指導項目

貴重品の管理

○今年度の反省と今後の取組について

生徒指導部では、子どもたちの、時と場に応じて、自ら考え、適切に行動できる力を養い、「規律ある態度の確立」のために、以下の5つを重点項目として取り組みました。

- ① 元気のよいあいさつとその場にふさわしい言動ができる
- ② 整理整頓ができる
- ③ 身なりが整っている
- ④ 時間を守ることができる（携帯電話の使用ルールと下校時刻の遵守徹底等）
- ⑤ 思いやりの心とたくましい心を身につける

[反省]

①朝のあいさつ運動等により意識付けを行いました。場面によって挨拶にムラがあるように感じます。どのような場面においても、気持ちのよい、元気な挨拶ができるよう、引き続き啓発に努めたいと考えています。

②③考査毎の教室点検や容儀一斉検査を実施しましたが、一部の生徒において主体性に課題を残しています。生徒自身が心がけて行動できるようになるまで根気強く指導を続けていきたいと考えています。ロッカー・机点検、容儀検査、あいさつ運動、清掃活動等に関しては、風紀委員会や美化委員会が関わり、主体的な活動が計画的に行われている部分もあり、今後も継続したいと思っています。

④無許可での携帯電話持ち込み状況については、R元年度は7件と少なかったですが、昨年度が13件、本年度17件と増加傾向にあるようです。放課後や帰りのバスの中で使用していたり、授業中に着信音が鳴ったり、昼休み等にこっそりとした場合に指導を行いました。携帯電話については、これまでの生徒指導便りでも複数回取り上げましたが、学校のみで対処できることではありません。ご家庭でのルールづくり等、決してお子様に任せっきりになることのないようにお願いします。また、下校時刻については、1学期から2学期にかけて下校指導を実施し、現在は特別な理由がある生徒を除き、概ね守られています。

⑤バスマナーの指導等を行いました。バスマナーに関しては下校時間を分散させること等により、考査期間等のイレギュラーな時間帯に下校する際の苦情はほぼなくなりました。ただし、コロナ禍での公共交通機関利用時のマナーを含めて、外部からのお叱りをいただくことがなくなったわけではないので、今後も継続して指導したいと考えています。

今後も、保護者の皆様と連携を密にとり、職員間で共通理解を図りながら、より一層、生徒理解に基づいた生徒指導の推進に努めてまいりますのでよろしくお願い致します。

○貴重品の管理について

昨年度は制靴や傘がなくなるという事案が発生しましたが、本年度は、把握している範囲ではそのような報告は受けておりません。ただ、落とし物は相変わらずなくならず、N+T-cardなどの貴重品もあります。持ち物への記名を含めた貴重品の管理について徹底を図っていきたいと考えています。

○規範意識を高める

子どもたち一人ひとりの「生きる力」を育むことは、私たち大人の使命です。変化の激しいこれからの社会を生き抜くために、「確かな学力」、「豊かな心」、「健やかな体」の知・徳・体をバランスよく育てることが大切です。私たちは、生徒達の夢を実現させるため、その土台となる豊かな人間性やたくましい心を日々の生活の中で育てていきたいと強く願っています。

「したくてもしてはならないことを我慢する力」

「したくなくてもしなければならぬことを辛抱してやり通す力」

保護者の皆様と力を合わせて、これらの力をしっかりと身につけさせたいと考えています。



○スマホ絡みのトラブル その5

(1) ゲーム上でのやり取りから生じたトラブル

盾があれば勝てるのにといい、知らない人から「ポイントあげるからIDとパスワードを教えて」と言われ、教えるとパスワードを変更されゲームを乗っ取られた。甘い誘いはワナの可能性。ボイスチャット（保護者の皆様、ご存じですか？）はさらに注意。周囲の音を聞かれ、個人を特定されるという被害も。

(2) ワンクリック詐欺やウイルスなどによる不当請求

ウイルス感染しているというメールが届き、その後「ウイルス感染者に除去ツール配布」というメールを受信してその中のリンクにアクセスし、ウイルス除去ツールをダウンロードしたら、自分のパソコン内にあるファイルが暗号化されてしまい、「解除して欲しければ、指定の金額を振り込め」という脅迫画面が表示された。

(3) 個人や学校などへの脅迫行為や犯行予告

嫌がらせのつもりで、「友人Lを暴行しよう」とネットの掲示板で呼びかけたM君。実行する気など全くなかったが、投稿を読んだ人が警察に通報し警察が調査をしてM君の投稿と判明したため自宅に警察が…。